

●ご使用になるお客様は必ずお読みください。

(No.2)

オーバーロード警報ブザーフック

＜過負荷を防止するための装置＞

ロードベル

取扱説明書

- この度は、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
- 当社製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
- 保守や点検の際にはこの取扱説明書が必要になりますので大切に保管してください。
- 分解、組立を伴う検査は、必ず当社製品取り扱い店または当社営業所までご用命ください。
- 電気チェーンブロックの取扱説明書も熟読し正しくご使用ください。



象印チェンブロック株式会社


〒589-8502 大阪狭山市岩室2丁目180番地

TEL.(072)365-7771(代) FAX.(072)367-2053

安全上のご注意

ロードベルの使い方を誤ると、つった荷物の落下や感電などの危険な状態になります。
据え付け・取り付け、運転・操作、保守点検の前に、必ずこの取扱説明書や電気チェーンブロックの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。
本機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。
この取扱説明書では、注意事項を「危険」、「注意」の2つに区分しています。

	危険	取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
	注意	取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

絵表示の例



△記号は、危険・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が記載されています。

⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が記載されています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は必ずアースを接続してください)が記載されています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

1. 取り扱い全般について

危険

●取扱説明書および注意銘板の内容を熟知しない人は使用しないでください。
●必要な法定資格のない人は、絶対にクレーン操作、玉掛け業務を行わないでください。また、行わせないでください。



●電気チェーンブロックの取扱説明書もお読みになり必ず実施してください。
●作業開始前の点検や定期自主検査を必ず実施してください。



注意

●ロードベルは過負荷を自動的に防ぐものではありません。
※オーバーロードによる事故や災害を未然に防ぐために警報ブザーで過負荷を作業者に知らせる過負荷検出装置付き下フックです。



このロードベルを正しく使用することにより、オーバーロードをしない作業にお役立てください。

主要諸元

オーバーロード検出値	定格負荷の 100～110%
電流・電圧	DC9V(9V 乾電池 1ヶ)
消費電流	最大 3mA
乾電池の寿命	間欠使用(4H/1日)700H
警報ブザー容量	85dB 以上

《電池のセット》

ロードベルが電気チェーンブロックにセットされた状態で出荷している場合、テスト用の乾電池が本体に内蔵されて出荷しております。テスト用の乾電池は寿命が短い為、必ずご使用前に新品の乾電池と交換してください。また、ロードベル単体でのご注文には、乾電池がセットされておりませんので、本体裏側の蓋を外し、乾電池を入れてください。

使用上のご注意

危険

- 定格を超える荷重は、絶対に、つらないでください。
※本機の損傷や、つり荷が落下する原因になり大変危険です。
- ロードベルは、安全装置ではありません。警報ベルが鳴れば直ちに、つり荷をおろしてください。
※オーバーロード(過負荷)になっていることをブザーの音で警告しております。作業方法を改善するか、つり荷を軽くするか検討する必要があります。



- (1)作業にかかる前には必ずチェックボタンを押し、警報ブザーが確実に鳴るか確認してください。もし音が小さかったり、鳴らなくなった場合は裏蓋を外し乾電池の交換を行ってください。
- (2)警報ブザーが連続音を発する場合はオーバーロード(過負荷)になっております。直ちに、つり荷をおろし、荷を軽くするか、電気チェーンブロックの容量を上げるか、検討する必要があります。断続音または瞬間音の場合は許容荷重範囲です。
- (3)オーバーロード状態での無理な運転は電気チェーンブロックやロードベルの寿命や機能を低下させる原因となったり、場合によっては大変危険な状態になる恐れがありますので、絶対にしないでください。

注意

- 無負荷時の横移動などにおいて、チェーンの振れによりロードベルが他の品物に衝突するような使用方法や、外部からの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 屋外でご使用になられる場合は、雨水などの水気に注意してください。
※水分の進入はロードベルの寿命を縮めるだけでなく誤動作の原因となります。



点検基準について

●以下の点検表に基づき日常点検、定期点検を行ってください。

点検項目	点検の種類		点検方法	判定基準
	日常点検	定期点検		
口の開き	○	○	日常点検では目視 定期点検では測定	表1(寸法a)
変形	○	○	目視	曲がり、およびねじれがないこと。
外れ止め装置	○	○	目視・作動	著しい摩耗および変形がなく、正しく動作すること。
スイベル	○	○	目視・作動	円滑に回転すること。
摩耗	○	○	日常点検では目視 定期点検では測定	表1(寸法b、c)
外観	○	○	目視(※1)	損傷・変形・腐食がないこと。
ボルト、ナット類	○	○	目視	緩み・変形・腐食がないこと。
警報ブザー	○	○	作動	確実に鳴ること。

※1 定期点検では、必要に応じて JIS Z 2320-1 に規定する磁粉探傷試験または JIS Z 2343-1 に規定する浸透探傷試験を行う。

フック部口の開き、摩耗の点検について

●購入時にa、b、cを測定してください。その数値を表1に記録し基準値として点検を行ってください。(表1参照)

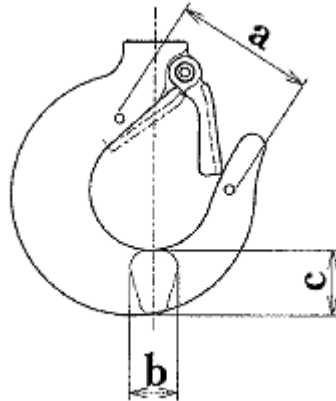


表1 基準値と限界値

基準値(mm)	限界値
寸法a=	基準値を超えないこと
寸法b=	5%以上の摩耗
寸法c=	5%以上の摩耗

※a、b、cの公称基準値を表2に示しますが、フックは鍛造熱処理品のため多少の寸法誤差がございます。

表2 公称基準値

単位:(mm)

タイプ	定格荷重(t)	寸法a	寸法b	寸法c
シングル	0.5(0.49)	40.0	12.1	17.0
	1(0.9)	46.0	16.0	21.8
	1.5	55.5	21.8	30.0
	2	55.5	21.8	30.0
	2.5	64.0	27.2	37.5
ダブル	1	46.0	16.0	21.8
	2	55.5	21.8	30.0
	3(2.8)	64.0	27.2	37.5
	5(4.8)	74.0	34.5	47.5

寸法は予告なく変更することがあります。

●修理または部品交換は、機器の機能を熟知した人が行うか、当社製品取り扱い店または当社営業所までご用命ください。

〈外観寸法〉

タイプ	定格荷重(t)	チェーン線径	寸法		
			a	b	c
シングル	0.5(0.49)	φ6.3	74	99	220
	1(0.9)	φ7.1	74	99	233
	1.5	φ9.5	74	109	276
	2	φ11.2	74	109	276
	2.5	φ11.2	76	128	308
ダブル	1	φ6.3	74	99	291
	2	φ7.1	74	110	337
	3(2.8)	φ9.5	82	150	397
	5(4.8)	φ11.2	90	165	444

シングルタイプ

ダブルタイプ

寸法は予告なく変更することがあります。

〈構造断面図〉

